

登録コード	ASN03684	開講年度	2026					
授業科目	特別研究				担当教員	未定 拓時		
英文授業名	Graduate Research				副担当			
単位数	10	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期		対象学生	修士2年
講義室				授業形態	演習	備考		
信大コンピテンシー	該当							
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】			
	2026ASカリ, 2025ASカリ, 2024ASカリ, 2023ASカリ							
	【専攻】生命科学, 食品科学, 食料生産および環境の保全と修復などの分野における幅広い体系的な基礎学力と実践的技術力とともに高い研究開発能力を修得している。				文献調査等から自身で研究課題を設定し、その解決に向けた研究目的を設定できる。 研究目的を達成するための研究計画を立案することができる。 計画に沿って研究を実施し、課題が生じた場合には臨機応変に対応し、研究目的を達成することができる。 研究結果をまとめ、その成果を論文やプレゼンテーション等により発表することができる。			
	【専攻】農学分野で必要とされる情報収集・分析能力, 批判的思考力を有し, 農学分野での研究成果を発信できるグローバルな情報発信能力を有する。				文献調査等から自身で研究課題を設定し、その解決に向けた研究目的を設定できる。 研究目的を達成するための研究計画を立案することができる。 計画に沿って研究を実施し、課題が生じた場合には臨機応変に対応し、研究目的を達成することができる。 研究結果をまとめ、その成果を論文やプレゼンテーション等により発表することができる。			
授業の概要	木質材料・木質構造の分野について修士論文作成のための研究を行う。							
Contents:	Students carry out research in the field of wood based materials and timber engineering in order to write their master's theses.							
授業計画	1. 研究テーマの設定 2. 研究テーマに関連した文献の調査 3. 研究計画の策定 4. 研究計画に沿った実験計画の立案 5. 実験の実施 6. 実験結果のとりまとめ 7. 実験結果を受けたディスカッションと考察 8. 中間発表や修士論文発表会への準備と発表 9. 関連学会の年次大会での発表とその準備 10. 修士論文の作成 研究の進行状況に応じて随時ディスカッションしながら進めていきます							
成績評価の方法	中間発表、修士論文発表会、修士論文、学会発表、研究に取り組む姿勢について総合的に判断して評価します。							
成績評価の基準	意欲をもって研究に取り組み、修士論文・発表等が最低限できいれば「水準にある」、標準的にできていれば「やや上にある」、学会で投稿論文として発表できるだけの内容になっていれば「かなり上になる」、学会で複数の投稿論文として発表できるだけの内容になっていれば「卓越している」							
事前事後学習の内容	研究課題に関連する分野についての情報を積極的に探索・収集し、その内容を理解するとともに研究課題周辺の研究動向について把握してください。また、実験方法については論文や書籍等を参照し、その内容を十分に理解し、自ら実験計画を立案するように努めてください。実験ノート等の実験の手順や内容、結果を必ず記録し、整理してください。また、得られた結果について文献等を参照しながら随時考察を行ってください。							
履修上の注意	研究の進捗を主指導教員と共有し、密に連携をして研究を進めるようにしてください。							
質問,相談への対応	随時対応します。							
学生へのメッセージ	自律的に研究を進めるようにしてください。							
【教科書】	特に指定しない。							
【参考書】	特に指定しない。 必要な文献は自ら調べるようにしてください。必要があれば主指導教員に相談してください。							